

読

Yomiuri
Nippon
Symphony
Orchestra

響

心躍る旋律、
躍動感あふれるリズム！
ヴァイクレの熱い《三角帽子》

メトロポリタン歌劇場や英国ロイヤル・オペラなど
世界の檯舞台で活躍するドイツの名匠

セバスティアン・ヴァイクレ

Conductor= SEBASTIAN WEIGLE

【常任指揮者】

土日の午後を彩る名曲選

ベートーヴェン：序曲「レオノーレ」第3番 作品72b
BEETHOVEN: Overture "Leonore" No. 3, op. 72b

グリーグ：ピアノ協奏曲 イ短調 作品16
GRIG: Piano Concerto in A minor, op. 16

ファリャ：バレエ音楽「三角帽子」(全曲)
FALLA: "The Three-Cornered Hat" (Complete Ballet)

©読響

バレエシア歌劇場で研鑽を積み、
欧州を拠点に活躍する実力派

加藤 可奈美 (メゾ・ソプラノ)

Mezzo Soprano= NOZOMI KATO



クララ・ハズキル国際コンクールで
優勝したドイツ生まれの22歳

中川 優芽花 (ピアノ)

Piano= YUMEKA NAKAGAWA

©Susanne Diesner

読売日本交響楽団 第261回 土曜マチネーシリーズ
Saturday Matinée Series No. 261

読売日本交響楽団 第261回 日曜マチネーシリーズ
Sunday Matinée Series No. 261

2023年 **10月21日(土)**
Saturday, 21 October 2023

2023年 **10月22日(日)**
Sunday, 22 October 2023

14時開演
東京芸術劇場 コンサートホール
14:00 Tokyo Metropolitan Theatre (池袋)

チケット料金
S¥8,000 A¥6,000 B¥5,000 C¥4,500

お申し込み・お問い合わせ

読響チケットセンター 0570-00-4390

(10時~18時・年中無休)

主催：読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビ、読売日本交響楽団
共催：公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場

■ 学生の方は、開演15分前に残席がある場合、¥2,000で入場できます(要学生証/25歳以下)。ただし席を選ぶことはできません。開演1時間前から受付で整理券を配布します。【見逃し】東京芸術劇場には一時託児サービスがあります(公演1週間前まで予約)。株式会社ミラクス ミラクスシッター 0120-415-306 (予約受付：平日9時~17時) ■ 都合により曲目、出演者等が一部変更される場合もございます。■ ご購入いただいたチケットは、キャンセル・払い戻しはできません。あらかじめご了承ください。■ 未就学児のご入場は、固くお断りいたします。

<https://yomikyo.or.jp/>

舞い踊る!ヴァイグレが振る、情熱のファンタジー! スペインで培ったラテンのビートで繰り広げる「三角帽子」

芸術の秋に贈る、バラエティに富んだ胸躍るコンサート。常任指揮者ヴァイグレが3人の作曲家による名曲を並べ、休日の午後を情熱的に染め上げます。

メインには、スペインを代表する作曲家ファリャのバレエ音楽の傑作「三角帽子」を披露します。ファリャがロシア・バレエ団のディアギレフに依頼されて書き上げたこの作品は、スペイン南部を舞台にした悪代官の横恋慕を巡る痛快なコメディ・バレエです。音楽だけでも楽しむことができるこの勧善懲悪の物語は、その躍動するリズムと華麗なサウンドにより、聴衆の心を鷲掴みにします。ヴァイグレは、スペインに住み、バルセロナのリセウ大劇場で音楽監督を務めた経験もあることから、この作品に意欲を燃やしています。民俗色豊かな音楽をドラマティックに響かせ、会場を熱狂の渦へと誘うでしょう。メゾ・ソプラノの歌唱には、バレンシアを拠点に欧米で活躍する加藤のぞみが登場し、その歌声を煌びやかに響かせます。

前半には、2021年のクララ・ハスキル国際コンクールで優勝したドイツ生まれの22歳の新星・中川優芽花が読響と初共演します。曲は、数あるピアノ協奏曲の中でも人気の高いグリーグのピアノ協奏曲。ノルウェーのさわやかな情緒が漂うこの曲は、劇的な冒頭で一気に聴衆を引き込みます。第1楽章の豪快なカデンツァで中川は、フレッシュな感性と瑞々しいタッチを披露し、その才能を存分に発揮するでしょう。自然豊かな北欧の抒情が会場を包み込むさまを、どうぞご堪能ください。

1曲目は、16世紀末のスペインを舞台にしたベートーヴェン唯一の歌劇「フィデリオ」のために書かれた序曲「レオノーレ」第3番。オペラを得意とするヴァイグレが、無実の罪で幽閉された夫を救出するレオノーレの喜びのサウンドを響かせます。劇的な展開を見せる中、輝かしいトランペットのファンファーレに導かれるように演奏会が幕を開けます。

セバスティアン・ヴァイグレ 【常任指揮者】

Sebastian Weigle, Principal Conductor

2019年4月から読響第10代常任指揮者を務めるドイツの名匠。ベルリン生まれ。1982年からベルリン国立歌劇場管の首席ホルン奏者として活躍後、指揮者に転身。2003年にフランクフルト歌劇場でR.シュトラウス「影のない女」を振り、雑誌『オーパ・ヴェルト』の「年間最優秀指揮者」に選ばれた。04年から09年までバルセロナのリセウ大劇場の音楽総監督を務め、08年から23年夏までフランクフルト歌劇場音楽総監督を務めた。同歌劇場が『オーパ・ヴェルト』の「年間最優秀オーケストラ」や「年間最優秀歌劇場」に輝くなど、その手腕は高く評価されている。バイロイト音楽祭、ザルツブルク音楽祭、ウィーン国立歌劇場、メトロポリタン歌劇場、ベルリン放送響、ウィーン響などオペラとシンフォニー両方で活躍している。

中川優芽花 (ピアノ)

Yumeka Nakagawa, Piano

フレッシュな感性と深い音楽性を兼ね備えたドイツ生まれの22歳の新星。2001年デュッセルドルフで生まれ、パーセル音楽学校を経て現在はワイマールのフランツ・リスト音楽大学にてグリゴリー・グルズマンの元で研鑽を積んでいる。21年スイスでの権威あるクララ・ハスキル国際コンクールで優勝し、聴衆賞なども併せて受賞。18年イエネ=タカーチ国際青少年コンクール、19年ロベルト・シューマン国際青少年コンクールのカテゴリーBで優勝するなど受賞歴多数。デュッセルドルフ響、ボルト・カーザ・ダムジカ管、ホーフ響、イエナ・フィルなどと共演。マリンスキー国際ピアノ・フェスティバルに出演するなど、世界で活躍の場を広げている。読響初登場。

加藤のぞみ (メゾ・ソプラノ)

Nozomi Kato, Mezzo Soprano

バレンシアを拠点に欧米で活躍する新鋭。東京芸術大学大学院首席修了後、バルマ国立アッリーゴ・ボイト音楽院で学び、バレンシア歌劇場にて研修。イタリア声楽コンクール・ミラノ大賞受賞。バルマ国立歌劇場「結婚手形」クラリーナでデビュー後、モデナ歌劇場「清教徒」エンリケッタ、ヴァッレ・デイトリア音楽祭ではルイーダ指揮「コジ・ファン・トゥッテ」ドラベッラを歌うほか、ロッシーニ「スターバト・マーテル」でナポリ・ロッシーニ管と共演するなど活躍。日本では、日生劇場「カブレラティとモンテッキ」ロメオで読響と初共演。今年7月、米シンシナティ・オペラ「蝶々夫人」スズキを歌い好評を博した。二期会会員。

読響日本交響楽団 第261回 土曜マチネシリーズ

2023年 **10月21日** (土) 14時開演
S ¥8,000 / A ¥6,000 / B ¥5,000 / C ¥4,500

読響日本交響楽団 第261回 日曜マチネシリーズ

2023年 **10月22日** (日) 14時開演
S ¥8,000 / A ¥6,000 / B ¥5,000 / C ¥4,500

東京芸術劇場 コンサートホール (池袋) 東京都豊島区西池袋1-8-1 Tel. 03-5391-2111

●JR・西武池袋線・東武東上線・東京メトロ「池袋」駅西口より徒歩2分 (*駅地下通路2b出口と直結しています)

学生の方は、開演15分前に残席がある場合、¥2,000で入場できます (要学生証/25歳以下)。ただし席を選ぶことはできません。開演1時間前から受付で整理券を配布します。【読響】東京芸術劇場には一時託児サービスがあります (公演1週間前までに予約)。株式会社ミラクス ミラクスシッター0120-415-306 (予約受付: 平日9時~17時) ■都合により曲目、出演者等が一部変更される場合もございます。■ご購入いただいたチケットは、公演が中止になった場合以外でのキャンセル・払い戻しはできません。あらかじめご了承ください。■未就学児のご入場は、固くお断りいたします。

読響チケットセンター 0570-00-4390

*10時~18時・年中無休

読響チケットWEB <https://yomikyo.pia.jp/>

*座席選択可/チケット郵送料無料



プレイガイド

チケットぴあ <https://t.pia.jp/>

東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296